

平成31年1月30日

報道機関 各位

熊本大学

九州大学法科大学院・神戸大学法科大学院・中央大学法科大学院・  
早稲田大学法科大学院と熊本大学法学部との間の教育連携に関する  
準備協定調印式の開催について

この度、標記4法科大学院と熊本大学法学部は、法曹コース設置に向けた教育連携に関する準備協定調印式を行うこととなりました。

つきましては、下記のとおり開催しますので、当日の取材方よろしくお願いたします。

記

1. 日 時：平成31年2月1日（金）16時30分から
2. 場 所：熊本大学 本部棟1階 大会議室（別紙参照）  
（熊本市中央区黒髪2-39-1）
3. 出席者：

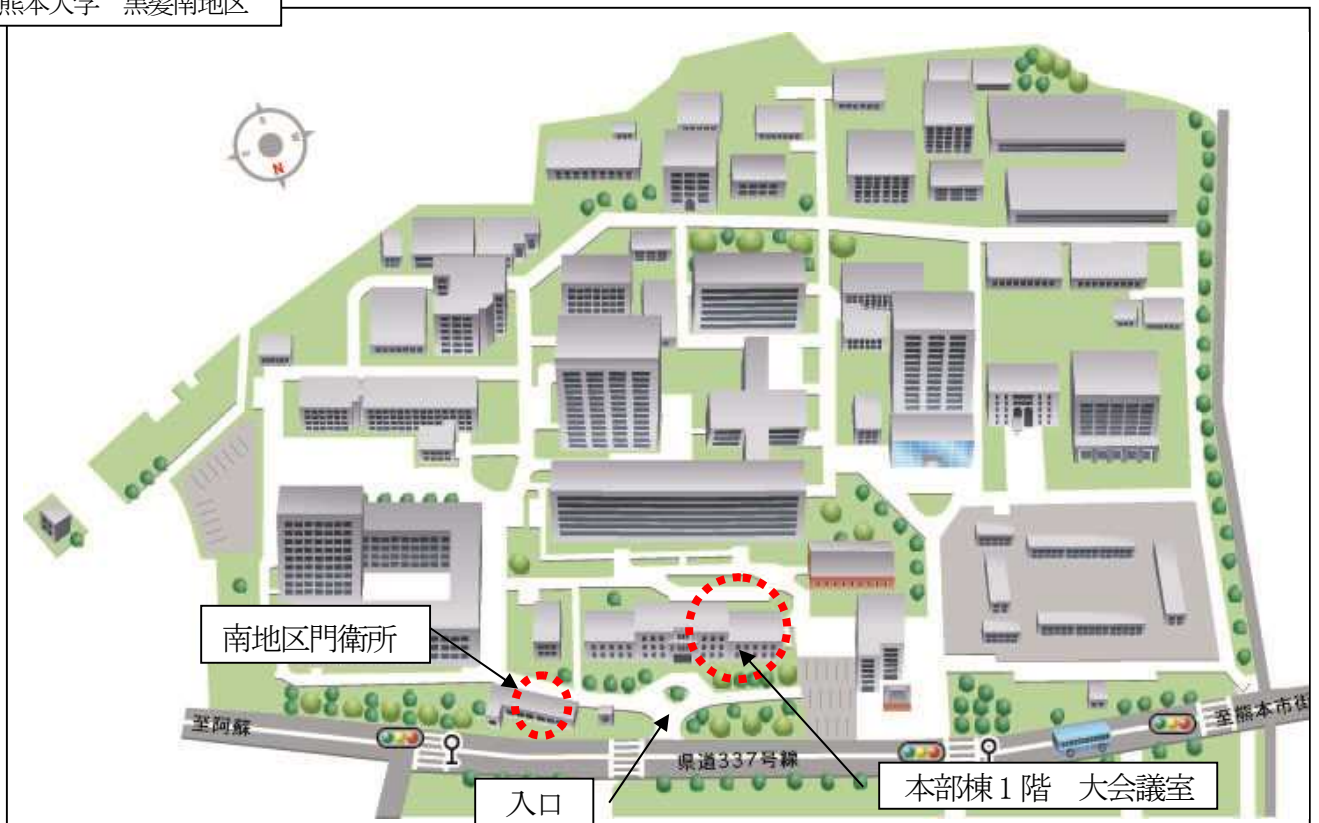
九州大学	法科大学院長	堀野 出
中央大学	大学院法務研究科長	小木曾 綾
早稲田大学	大学院法務研究科長	松村 和徳
熊本大学	法学部長	深町 公信

※熊本大学法学部「法曹コース」設置についての資料を添付します。

<お問い合わせ先>

国立大学法人熊本大学  
人文社会科学系事務課総務事務チーム  
法学部・法曹担当 志賀  
TEL：096-342-2379

熊本大学 黒髪南地区



※入口から入り、「南地区門衛所」にて手続き後、入構してください。

## 熊本大学法学部「法曹コース」設置について

### 1. 法曹養成教育をめぐる現状

司法制度改革の一環として平成 16 年度に設立された法科大学院制度は、従来の知識偏重の傾向があった司法試験制度を改善するために、受験の前提として志望者に法曹に必要な学識と能力の獲得を重視した教育を受けさせることを目的としていました。当初は 74 校の法科大学院が設置され、法学部出身者以外の志願者も多く入学していましたが、学部を卒業してさらに 2 年間の大学院教育を受けなければならないことや、授業料などの経済的負担のために、平成 22 年度から例外的に実施されている法科大学院を修了しなくとも受験可能な司法試験予備試験の受験者が増加するなど法科大学院への進学者は減少し、現在は 36 校に半減しています。本学の法科大学院も募集を停止し、本年度末に廃止を予定しています。

### 2. 法曹コース

そのような状況の中で、法曹養成教育の理念に立ち戻るのと同時に志望者の負担を軽減しようと構想されたのが「法曹コース」です。

法曹コースは、国の定める要件を満たす法学部が、法科大学院と連携して一貫した教育課程を編成することにより、法曹志望者に学部段階から効果的な教育を行おうとするものです。(参照、『中央教育審議会大学分科会法科大学院等特別委員会における「法曹コース」に関する考え方について』)。

法曹コース設置には主に次のような要件があります。

- ① 憲法、行政法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法の基本 7 法科目を必修科目とすること。
- ② 厳格な成績評価を行うこと。
- ③ 3 年次終了までに卒業に必要な単位を修得して法科大学院に進学できるように早期卒業制度を整備すること。

### 3. 法曹コースと接続した法科大学院の入試制度

#### ●特別選抜

法曹コースは、協定先の法科大学院との一貫的・体系的な教育課程のため、法科大学院は、法曹コースからの入学志願者を対象とする「特別選抜」を実施します。

特別選抜には、協定先の法曹コースとの教育課程の連続性を重視して法律科目の論文式試験を課さない「5 年一貫型」と論文式試験を課す「開放型」とがあります。

#### ●専願枠

地方における法曹教育の継続のために 7 大都市圏に立地していない大学の出身者には専願枠が認められます。

#### 4. 熊本大学法学部の法曹コースと連携準備協定の締結

熊本大学では、法科大学院の募集停止を決定するにあたり、南九州の法曹養成拠点大学としての責任を果たすために、法科大学院担当教員をも活用して充実した法学部教育を実施するための教育プログラムを開発しており、中教審が法曹コース制度を打ち出す以前に、本年度から「法学特修クラス」を開設しています。

法学特修クラスのプログラムは、国が法曹コースに求める要件を十分に満たしています。

国は、「平成 32 年度の 2 年次生から法曹コースに編入する」ものとしていますが、法曹コースの教育は短期間に緻密な教育を行う必要があるため、平成 31 年度の新入生から法曹コースのプログラムを開始する必要があります。

一方で、法曹コースと法科大学院との連携に関する本協定は、国が定める規則に準拠しなければなりません。法曹コースに関する法改正は本年度中に行われず、来年度にずれ込む可能性があります。

そのため、法曹コースと連携した法科大学院入試の制度を円滑に実施できるように、本学法学部との連携を希望する法科大学院との間で、教育連携のための本協定を結ぶことを前提に協力を行うための準備協定を締結することにいたしました。

準備協定は、本学法学部からの進学実績と司法試験合格実績双方で上位にあり、相互の特徴を知り尽くした信頼関係を有する九州大学、神戸大学、中央大学、早稲田大学の法科大学院との間で締結いたします。